

## ■マッチングサイト■

被災地で必要とされる物資や支援を直接サイトで募り、支援者が応じる、通称「マッチングサイト」と呼ばれるサイトがある。避難所単位での大量の物資募集だけでなく、個人で必要とする少量の物資の募集も可能。支援を募る側も、支援を行う側も、サイトの利用上の注意点をしっかり読んだ上で使いたい。主なサイトは次の通り。

◆支援物資マッチングシステム (<http://www.earth-1.org/>) 救援物資を必要とする人と支援したい人とを直接結ぶ。サイト上で各避難所や個人が必要とする物資を募り、提供できる個人が応える仕組み。名前と住所などの登録が必要。

◆stand for mothers＝スタンド・フォー・マザーズ (<http://stand-for-mothers.net/>) 全国のママたちが、被災地のママを支援するサイト。紙おむつ、離乳食、おしりふき、水など必要な物資をサイトで募れば、支援できる人が応じる形式。ママ友単位でまとめて募集するのが原則だが、個人のニーズ相談にも応じる。携帯電話でも見られる。

◆twit for you! (<http://twitforyou.org/>) ツイッターを利用したマッチングサイト。食料品や夏服など、個人が必要とする支援も発信できる。ログインにはツイッターの会員登録が必要。

◆ふんばろう東日本支援プロジェクト (<http://fumbaro.org/>) 個人や避難所単位で必要とする物資を登録し、支援できる人が応じる。ネットが使えなくても、電話で事務局に伝えればサイトで募ってもらえる。事務局 ☎070・5535・5447 (平日9～18時)。携帯電話からでも見ることができる。

◆ボランティアプラットフォーム (<http://b.volunteer-platform.org/>)

支援物資だけでなく、「力仕事をします」「引っ越しボランティアを働きたい」など、個人でのボランティアの募集や申し出もマッチングできる。携帯電話からも見ることができる。